

大塚化学POTICON杯レスキューロボットコンテスト2026 チーム紹介



RMF Rescue

電気通信大学 ロボメカ工房



**被災者の迅速な発見と安全な救助を目指し、
チームの特徴である小型機の連携を駆使し、競技に挑みます。**



親機:他の機体に乗せて安全に救助現場へと運ぶことができる。

**新機体:救助機構が被災者をゆっくり体をスライドさせる。
体勢を変えることないまま運び出すことができる**

**ヘビ:探索用ロボット。多関節により、狭い空間や
障害物を乗り越える。いち早く救助者に物資を届ける。**